



大阪市立 矢田中学校

所在地 〒546-0022 東住吉区住道矢田9-7-55

電話番号 06-6702-5775

HPアドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742693>

校長名 西川 祐功

標準服 有



学校概要

本校は1947年に創立、現1年生が78期生となる歴史と伝統のある学校です。1974年には現在の場所に校舎を移し、広々とした校庭には多くの樹木が成長し、体育館やグラウンドなど施設設備も充実しています。

学校目標として、次の項目を掲げ、日々人間教育に邁進しています。

【学校目標】

- 豊かな人間性とたくましく生きる力を身につけた矢田中生の育成。「生きる力」を育む教育活動を推進する。
- 基礎的・基本的事項の定着を図り、自ら学ぶ意欲と態度を育てる。目的意識をもって学習する生徒を育成する。
- 互いの人権を尊重し、豊かな心を持ち、共に生きようとする生徒を育てる。
- 個性を伸ばし、互いに認め合い支えあう集団を育てる。
- 健康でたくましい心身を育てる。自立的な生活態度を育てる。

運営に関する計画

令和4年度「運営に関する計画」にて設定した『全市共通目標』および『学校の年度目標』を達成するために、次の2点について、特に重点的に取り組んでいく。

- ①生徒の自尊感情の育成と、基本的生活習慣の向上を通して、生徒の生きる力に結びつく、学力・体力・生活力・人権感覚力・進路選択力の育成を目指す。
- ②学校、PTA、地域、行政（区役所等）民間機関等が協力して、子どもたちが安心して安全に生活（学習）できる環境づくりを行う。
- ③会計年度職員を含む教職員の英知を結集して、生徒地域の課題解決を図る。

学力調査結果

	国語	数学
平均正答率 (%)	58	50

一昨年度は、コロナ禍の学力保障の取り組みとして、トライットの学習システムを取り入れいち早くオンラインによる学習を実施した。

昨年度は、すべての授業を複数体制にて、1人1台PCとトライの学習システムを利用して全生徒が主体的に参加できる学習環境作りに取り組んできた。

また、月曜日と木曜日には、毎週放課後2時間の放課後学習会が実施され、火曜日と木曜日の午後6時30分からは、本校生徒のみが参加できる学習塾が校内で実施されている。

ここ数年の取組により、昨年度、3年生では、3年間の経過を見ると全ての教科で、1年生時よりも大阪府平均との比において上昇している。今後すべての教科において誰一人取り残さないよう丁寧な学習指導に努め、持続可能な学力向上システムを確かなものにしていきたい。

※全国・大阪市の平均についてはP38を参照

生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
生徒数	70	57	57	184
学級数	2	2	2	6
特別支援学級				5

体力・運動調査結果

種目別平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子		28.00	25.63	45.93	53.00	79.93	7.63	194.37	22.04	42.74
女子		20.42	19.96	40.46	43.72	54.76	8.85	170.04	15.00	47.10

●男女ともに少しずつ向上が見られ、ついに男子では全国平均を上回ることができた。特にシャトルラン、50m走、ハンドボール投げでは、男女ともに全国平均を上回っている。また、男女それぞれ強みはいかしながら、全国平均を下回っている種目の得点向上のため、授業を工夫していく必要がある。各領域の種目の中でも練習させることが必要となる。

●握力や上体起こし、長座体前屈では男女ともに全国平均を下回る結果となっているため、筋力、柔軟性向上を意識した授業計画や取組が必要である。

●運動に対して前向きで意欲的になるように、主体性を育むような授業の工夫や用具の準備を含めた環境整備が必要である。

※全国・大阪市の平均についてはP38を参照

卒業後の主な進路【令和3年度】

国公立高校 阿倍野、大阪わかば、河南、北野、教育センター附属（7）、咲くやこの花、清水谷、泉北、天王寺、長吉（5）、農芸、阪南、東住吉、東住吉支援、東住吉総合（6）、平野、藤井寺

私立高校 大阪学芸、大阪夕陽丘学園、関西情報工学院専門学校、クラーク記念国際、興国、昇陽、城南学園、清風、相愛、中央学園高等専修学校、浪速（5）、阪南大学、明浄学院、桃山学院

部活動紹介

【運動部】

水泳（男女）・登山（男女）・女子バレーボール・バドミントン（男女）・バスケットボール（男女）・サッカー（男女）・ダンス（男女）※新設



【文化部】

軽音楽（男女）・美術（男女）・図書読書（男女）



学校の沿革

- ・昭和22年4月21日 大阪府中河内郡矢田村立中学校として、同村小学校校内に開設。
- ・昭和24年9月1日 矢田住道町886番地（現在矢田北小学校のある場所）に新校舎落成、移転。
- ・昭和30年4月3日 大阪市立矢田中学校と改称
- ・昭和37年3月1日 25mプール竣工。
- ・昭和45年4月1日 矢田南中学校分離 独立
- ・昭和49年5月1日 新校舎（矢田平松町＝現在地）
- ・平成4年2月29日 エレベーター完成
- ・平成23年2月28日 耐震工事完了
- ・平成29年4月11日 親子方式の学校給食開始（矢田東小が親校）
- ・平成29年5月31日 プール全面改修工事完了

教育目標、重点目標、教育方針、目指す生徒像

- ①生徒の自尊感情の育成と、基本的生活習慣の向上を通して、生徒の生きる力に結びつく、学力・体力・生活力・人権感覚力・進路選択力の育成を目指す。
- ②学校、PTA、地域、行政（区役所等）、民間機関等が協力して、子どもたちが安心して安全に生活・学習できる環境づくりを行う。
- ③会計年度職員を含む教職員の英知を結集して、生徒地域の課題解決を図る。



学校行事の内容

◎キャリア教育の取組

1年：社会の様々な職業についての視野を広め、自分に向いている職業を調べ、働くこととは何かを学ぶ。

《取組》SPトランプ、職業講話

2年：体験活動を通し、働くことの意義、働く人から直接その思いについて理解する。

《取組》職場体験学習

3年：自らの進路計画を立て、目標の実現に向けて努力を続ける態度を養う。

《取組》高校調べ、高校見学



地域一体型教育に向けた取組

【矢田7校の取組】

教職員研修 「矢田のまつり」への協力

【区役所との連携】

塾代助成事業を活用した放課後学習活動の展開 要保護児童対策地域協議会との連携強化

【地域との連携】

基本的生活習慣の確立に向けた取組（食育・眠育など）

【学校元気アップ地域本部事業】

土曜寺子屋 寺子屋食堂 放課後学習会 学校図書館開館 地域公園清掃 茶道教室



主体的な生徒会・委員会活動

- ①互いの人権を尊重するための「いじめを許さない取組」
- ②地域と防災を考える取組「独居老人に向けたクリスマスカードを届ける取組」
- ③世界とのつながりを考える取組「ウクライナ支援募金の取組」
- ④自らの生活を整える取組「毎月の生活点検の取組」
- ⑤学校生活を豊かにする取組「校則の見直し、FM矢田の取組、毎月の目標設定の取組」

